

少年は町の未来 夢に向かって力をつけよう ～少年教育推進目標～

子ども会交流キャンプ～第1回リーダー研修会～が開催されました

7月29日から30日に子ども会交流キャンプ～第1回リーダー研修会～が五鹿山公園キャンプ場で開催され、町内の小学校・義務教育学校5、6年生合わせて22名が参加しました。

雨天の中での開催となりましたが、^{キャプテン}CAPTAIN★^{ティーンズ}TEENS（中学生リーダー）や^{レインボープロップ}Rainbowprop（高校生リーダー）の協力を得ながら工夫を凝らし、参加者も満足するような充実した交流キャンプとなりました。



1日目は、^{キャプテン}CAPTAIN★^{ティーンズ}TEENSが企画・運営するレクリエーション「五鹿山鬼ごっこ」「逃走中？」を実施。会場を中湧別ゲートボール場に変更しての実施となりましたが、大いに盛り上がっていました。

2日目は、毎年恒例の「木材工作（思い出を持ち帰ろう）」を実施。参加者が工夫を凝らした「ペン立て」を制作しました。それぞれがデザインした「ペン立て」は唯一無二です。

この交流キャンプは、友達と交流を深めたり、他校の生徒と交流できる貴重な経験です。第2回目は3月に予定していますので、引き続きたくさんのご参加お待ちしております。



少年は町の未来 夢に向かって力をつけよう ～少年教育目標～

わくわく体験塾 ～川釣り・川遊び体験～

7月6日、わくわく体験塾は湧別川の開盛頭首工で川釣りに挑戦しました。天候が心配でしたが、奇跡的に好天に恵まれ、21名の塾生が「川釣り・川遊び」体験をしました。ゆうべつアウトドアクラブYU-PALの絹張洋史会長はじめ3名の会員による指導で、竿の持ち方や針の持ち方、えさのイクラの付け方などを教わり、釣り方のコツをつかんでいました。

釣りは初めての子どもたちも多くいましたが、多くの魚を釣り上げることができました。釣った魚はキャッチ＆リリースで川に戻しました。

フクドジョウ、ヤマメ、ウグイといった魚の他にもヘビトンボ、カゲロウやカワゲラなどの水生昆虫、サワガニや特定外来種のウチダザリガニなどを観察することができました。笑顔で活動しながら、湧別の豊かな自然を実感することができました。

わくわく体験塾では、学年も学校も違う高学年（4～6年生）児童が和気あいあいと仲良く活動しています。皆さんのお住いの地域にもおじゃまするかもしれません。どうぞよろしくお願いします。



成人は町の太黒柱 すすんで地域に携わろう ～成人教育推進目標～

湧別町合併15周年記念事業 第48回湧別町民大学を開催します

■会場：湧別町文化センターTOM

■時間：第1回

・受付・開場 午前10時30分～

・開講 午前11時00分～

第2回～第5回

・受付・開場 午後6時30分～

・開講 午後7時00分～

※第1回のみ受付・開場時間が異なります。
お越しの際はご注意ください。

■対象：一般（町外の方も受講できます）

※小中学生も受講できますが、成人の同伴
が必要です。

■受講料：全5回共通 1,000円

1講座のみは 500円

※小中学校PTA会員・高校生以下無料

■申込み：8月9日（金）受付開始

■お問い合わせ：湧別町民大学実行委員会事務局
（社会教育課内）

Tel 01586-5-3132

湧別町民大学

（湧別町公式ホームページ内サイト）



第1回 9月15日（日）

ますだ

増田 ユリヤ氏

ジャーナリスト

『世界史で読み解く現代のニュース』

～世界の今と日本の今～

日常のさまざまな生活課題について、参加者が相互に学ぶ機会として、生涯学習講座「湧別町民大学」を開催します。

暮らしに役立つ知識や新たな気づきに結びつくようなお話をうかがいます。

ご家族、お友だち同士で、また職場のお仲間などお誘い合わせの上、ぜひお越しください。

第2回 9月27日（金）

のぐち のぼる
野口 伸氏北海道大学大学院
農学研究院研究委員長・教授/
農業工学者

『未来の北海道農業』

～AIとロボットによる
スマート農業～

第3回 10月18日（金）

いしはら よしずみ
石原 良純氏

俳優/気象予報士

『石原良純流人生の楽しみ方』



第4回 10月31日（木）

うつみ くみこ
内海 久美子氏砂川市立病院
認知症疾患医療センター長

『認知症の正しい理解』

～砂川モデルをとおして～



第5回 11月13日（水）

かわむら はると
川村 晴道氏

川村カトリックアイヌ記念館館長

かわむら ひさえ
川村 久恵氏

川村カトリックアイヌ記念館副館長

『もっと知りたいアイヌの話』

～上川アイヌの若き館長とお母さん～



高齢者は町の知恵袋 豊かな経験を地域で生かそう ～高齢者教育推進目標～

“日本赤十字北海道看護大学出前公開講座” ～急な病気・けがへの対処方～

チューリップ生が大学では7月18日に日本赤十字北海道看護大学准教授の園田裕子氏を講師に迎え「こんな時はどうしたらいいの?～急な病気・けがへの対処方法～」と題して講演会を実施しました。

講演の最初に講師の先生の自己紹介、日本赤十字社の成り立ちについての話がありました。続いて救急時の対処方法として、まず、熱中症の要因やその予防方法と発症した時の対応について説明がありました。講演会の数日前から管内では暑い日が続き、前日には北見市が34度となり、管内での熱中症による救急搬送が19件ありました。タイムリーな話題で、学生はメモを取りながら熱心に話を聞きました。定期的な水分補給の必要性和脱水をチェックする方法を聞き、チェックシートに記入して確認しました。

続いて、やけどの対応やAEDの取り扱い、自分の体を知るための脈拍の測り方などについての説明があり、質疑応答を含めて定刻に終了しました。資料に沿って分かりやすく話していただきました。

「皆さん、ついがんばりすぎたり我慢したりすることがありますが、具合の悪いときは遠慮せずに救急車を呼ぶなど、早めに医療機関につなげていくことも大切です。」との話がありました。無理をしないで暑い夏を乗り切りましょう。



リレーエッセイ

社会教育委員のある一日

第164回

先日、さざ波で開催されました大正琴のミニコンサートに足を運びました。各パートが一体となるアンサンブル演奏は、とてもすばらしく、そして美しい音色にうっとりし、時には手拍子をし、楽しい時間を過ごしました。出演者の皆さんの日々練習を重ねた成果なのだと心から拍手をおくりました。

次の日、湧別高校の学校祭『湧虹祭』の二日目に出向きました。5年ぶりの模擬店は、活気があり生徒さんたちの一生懸命に取り組む姿に感動し、私の子供たちもこうだったなぁと懐かしく感慨深くもなりました。父母の方々の出店、地域からの出店、現代を感じさせるキッチンカーの出店もあり賑やかで楽しい時間を過ごしました。

題名が「社会教育委員さんのある一日」なのに「二日」になってしまいました（苦笑）が、とても有意義な週末でした。

社会教育委員 毛利 美紀子

図書館は町民の憩いの場 みんなで学び楽しもう ～図書館活動推進目標～

「マイナンバーカード」で図書館の本が利用できます！

9月4日から、「マイナンバーカード」で図書館の本が利用できます！

ご利用をご希望の方は、事前に図書館でマイナンバーカードの登録が必要となりますのでお知らせいたします。

■事前準備

マイナンバーカードで図書館の本を利用するためには、事前に2つの登録が必要です。インターネット上では手続きできませんので、必ず図書館カウンターへご来館ください。

※はじめに、図書館の利用者登録がお済みではない方は、利用者登録が必要です。

※マイナンバーカードの登録には、「パスワード」が必要です。パスワード入力を3回間違うと、マイナンバーカードの再登録が必要となりますので、事前にご確認ください。



マイナンバーカード
利用のイメージ図

中湧別図書館「読み聞かせ会」のお知らせ

【日 時】9月 7日 午後1時30分～午後2時00分

9月21日 午後1時30分～午後2時00分

【場 所】中湧別図書館 おはなしコーナー

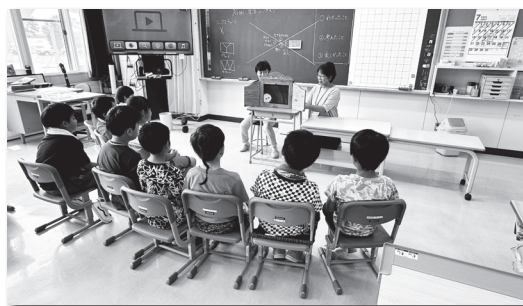
読み聞かせサークル「りんごっこ」が上湧別小学校で「読み聞かせ」を行っています。

中湧別図書館の「読み聞かせ」にご協力いただいている、読み聞かせサークル「りんごっこ」（代表 渡辺俊子さん）が、上湧別小学校からの要望を受け、同校で6月から月1回、「読み聞かせ」をはじめました。

6月19日は、1年生教室、7月17日は、2年生教室（右写真）で読み聞かせを行いました。

8月は夏休み明けに3年生教室で行う予定です。

新しい絵本との出会いが、はじまりました。



9月の図書館休館日

9月2日(月)、3日(火)、9日(月)、16日(月)、23日(月)、30日(月)

*図書館休館日に返却される方は、玄関にあるブックポストをご利用ください。

【開館時間】午前10時00分～午後6時00分

【貸出冊数】ひとり何冊でも借りられます。【貸出期間】2週間

【連絡先】中湧別図書館 電話 2-3150 湧別図書館 電話 5-3122

lib-n@town.yubetsu.lg.jp

lib-y@town.yubetsu.lg.jp

埋蔵文化財シリーズ77
遺跡と古環境(2)シブノツナイ竖穴住居群の
古環境を調べる(その2)博物館だより
—ふるさと館 JRY・郷土館—
【175号】

遺跡の発掘調査では、昔の自然環境を調べる「古環境調査」も行うことがあります。当時の人の暮らし(衣食住や生業など)を解明するために必要な情報が得られるからです。昨年から継続して行っている珪藻分析(けいそうぶんせき)の成果を紹介します。

陸域か? 水域か? 珪藻で確認する

植物プランクトン的一种(単細胞生物の藻類)である珪藻には、大きく2つの特徴があります。

【特徴1】細胞が珪酸質(ガラス質)の堅い殻に覆われており、堆積物中に残りやすい。

【特徴2】多量に存在し、種類ごとに形が異なる。また、様々な環境に適応した種がそれぞれ存在している。

以上の特徴から、堆積物中の珪藻の種類を調べることでその堆積物がどのような環境にあったものなのか、特に水域環境を特定することができます。

シブノツナイ竖穴住居群の発掘調査では、遺跡の東西にある低地(下図)で採取した珪藻を分析しています。低地の過去の環境を確認することで、530基もの竖穴住居群がここに形成された理由を解き明かせる可能性があります。

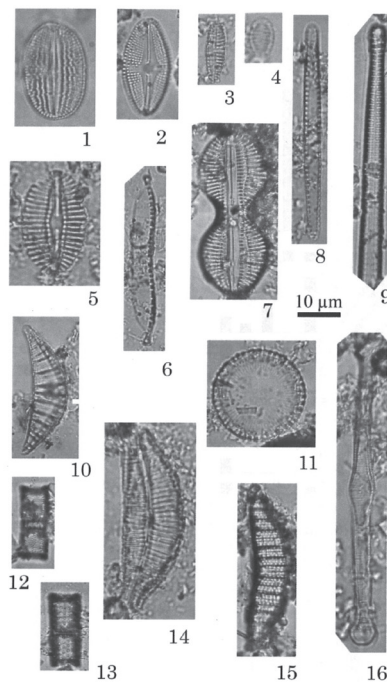
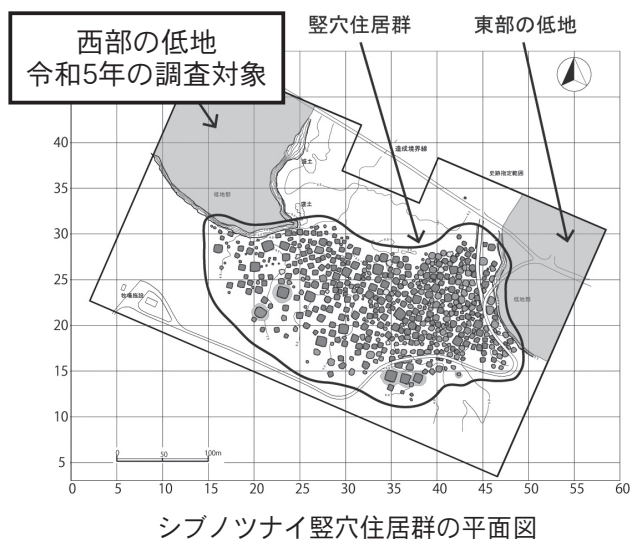


図27 主な産出珪藻化石の写真

1: *Cocconeis placentalis* var. *euglypta* (Ehr.) Cleve, 2: *Navicula saxophila* Bock ex Hust., 3: *Achnanthes lanceolata* Bréb., 4: *Fragilaria construens* var. *venter* (Ehr.) Hust., 5: *Diploneis ovalis* (Hilse) Cleve, 6: *Hantzschia amphioxys* (Ehr.) Grun., 7: *Diploneis interrupta* (Kütz.) Cleve, 8: *Thalassionema nitzschoides* (Grun.) Mereschkowsky, 9: *Synedra ulna* (Nitzsch) Ehr., 10: *Rhopalodia gibberula* (Ehr.) O. Müll., 11: *Paralia sulcata* (Ehr.) Cleve, 12: *Aulacoseira ambigua* (Grun.) Simonsen, 13: *Aulacoseira granulata* (Ehr.) Simonsen, 14: *Cymbella cymbiformis* Agardh, 15: *Epithemia adnata* (Kütz.) Bréb., 16: *Tabellaria fenestrata* (Lyngb.) Kütz.

シブノツナイの発掘調査で確認された
珪藻化石の写真と種名一覧

令和5年度は西部低地で採取した珪藻の分析を行いました。確認できた珪藻に海水、または海水から汽水で生息するものが少ないながらも含まれていました(上写真の7・8・11が海生種)。西部低地は縄文海進による海水の影響を受けた湖沼だったと考えられます。少しずつ、遺跡やその周辺の古環境が明らかになってきています。今後の報告にご期待ください。

湧別町生涯学習情報「湧く湧く」 2024年8月号 No.175

編集発行…湧別町教育委員会 社会教育課 〒099-6404 北海道紋別郡湧別町栄町219-1
<https://www.town.yubetsu.lg.jp/>

印刷…林印刷所(中湧別北町) 発行…令和6年8月26日

記事へのお問合せは下記へ

*社会教育課社会教育グループ…電話: 01586-5-3132 FAX: 01586-5-3710
メール: shakyo@town.yubetsu.lg.jp

*湧別図書館……………電話: 01586-5-3122 FAX: 01586-5-3256

*中湧別図書館……………電話: 01586-2-3150 FAX: 01586-2-3190

*ふるさと館 JRY……………電話: 01586-2-3000 FAX: 01586-2-3200